令和７年４月１９日発行

食育通信4月号

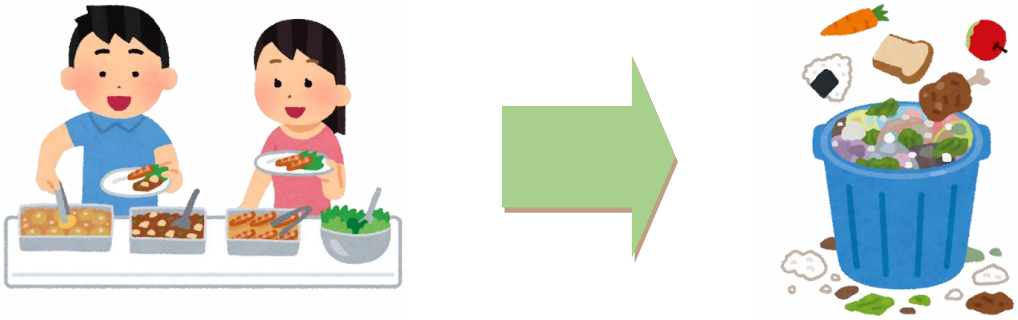
毎月 19 日は「食育の日」です。食育の話題に触れることにより、より食育に親しみましょう。

今月のテーマは…

『みんなで取り組む食品ロス削減』

みなさんは、「しまった！賞味期限が切れてしまった！」「バイキングで取りすぎたから、残しちゃおう」「買い物をしたけれど、冷蔵庫に同じものがあった」といって、食べ物を捨てた経験はありませんか。そうした、まだ食べられるのに捨てられている食品のことを「食品ロス」といいます。

食品ロスは日本で１年間に４７２万トン（事業活動から発生する規格外品や売れ残りなどが２３６万トン、家庭での食べ残しなどが２３６万トン）発生しています。



まだ食べられるのに捨てられるのは、とてももったいないことです。
身近に取り組むことができる食品ロス削減を紹介します！

買いすぎない	食べ残さない	知識を身につける
・冷蔵庫を確認してから、メモを持って買い物へ	・食べられる量を作る ・嫌いなものも食べきる習慣をつける	・正しい保存方法で長期保存 ・リメイクレシピなどをインターネットで検索

市からみなさまへ「てまえどり」のお願い

「てまえどり」という言葉を聞いたことはありますか？「てまえどり」とは、コンビニやスーパーなどで、賞味・消費期限の短いものや、「買ってすぐ食べるもの」は販売棚のてまえから取ることをいいます。

少しでも多くの食品ロスを減らせるように、「てまえどり」にご協力ください。

お問合せは、久留米市環境部資源循環推進課（TEL0942-30-9143）まで

食育通信は、食育の日に久留米市ホームページ、久留米市公式 LINE において発信します。
食育関連イベント情報は、久留米公式ホームページ『食育通信・食育イベント』のページをご覧下さい。
来月５月号の特集は「「こ食」ってなに？」です。お楽しみに。

久留米市食育推進会議事務局（食育通信担当：久留米市農政部農業の魅力促進課）
TEL：0942-30-9165　FAX：0942-30-9717　E-mail：noumi@city.kurume.fukuoka.jp